

芝浦工業大学 交換留学プログラム 参加後アンケート

海外派遣プログラムに参加したみなさまに、海外での経験を今後の学生に共有していただくため下記アンケートの記載をお願いしています。
記載いただいた内容は、芝浦工業大学のWebサイトやパンフレットに掲載いただくことがありますので、その前提でご記入をお願いします。
「留学するかどうか、もしくは留学先をどこにするか等、判断を迷っている後輩向け」という視点で記入をお願いいたします。

留学者情報

- | | | | |
|-------------------|------------------------------------|---|--------------------------------------|
| ・ 学科(コース等) | 理工学研究科 機械工学専攻 | | |
| ・ 学年(渡航開始時) | 修士1年 | | |
| ・ ウェブ等への体験談掲載への同意 | <input type="checkbox"/> 氏名も掲載してよい | <input checked="" type="checkbox"/> 学部・学科まで掲載してよい | <input type="checkbox"/> 完全匿名での掲載を希望 |

留学先情報

- | | | | | |
|---|---|--|--|---------------------------------|
| ・ 渡航型/オンライン型 | <input checked="" type="checkbox"/> 渡航型 | <input type="checkbox"/> オンライン型 | | |
| ・ プログラムタイプ | <input type="checkbox"/> 授業履修型 | <input checked="" type="checkbox"/> 研究室配属型 | | |
| ・ 国・地域名 | アメリカ | | | |
| ・ 都市名 | ウースター | | | |
| ・ 留学先大学名 | ウースター工科大学 | | | |
| ・ 留学期間 | <input type="checkbox"/> 3ヶ月未満 | <input type="checkbox"/> 3ヶ月～半年 (1セメスター程度) | <input checked="" type="checkbox"/> 半年～1年 (2セメスター程度) | |
| ・ プログラム期間 | プログラム開始時期
(2021年9月上旬等) | 2024年4月上旬 | プログラム終了時期
(2021年9月上旬等) | 2024年10月下旬 |
| ・ 留学時期
(主に留学をしていた時期にチェック
をお願いします) | <input type="checkbox"/> 1年前期 | <input type="checkbox"/> 修士1年前期 | <input type="checkbox"/> 1年後期 | <input type="checkbox"/> 修士1年後期 |
| | <input type="checkbox"/> 2年前期 | <input checked="" type="checkbox"/> 修士2年前期 | <input type="checkbox"/> 2年後期 | <input type="checkbox"/> 修士2年後期 |
| | <input type="checkbox"/> 3年前期 | <input type="checkbox"/> 博士以上 | <input type="checkbox"/> 3年後期 | |
| | <input type="checkbox"/> 4年前期 | | <input type="checkbox"/> 4年後期 | |
| | <input type="checkbox"/> 4年後期 | | | |
| ・ 上記協定校を志願した理由を教えてください。 | 留学先研究室の教授とSIT指導教員が友人であり、渡航後の生活の安定的なサポートが期待される。
理系メインの私立大学であり、潤沢な資金力と充実した環境により先進的な研究活動に専念できる。
大都市ボストンに近く、のどかな雰囲気を持つ住宅エリアに位置している。 | | | |
| ・ (研究室配属型のみご回答ください)
受入大学の指導教員をどのように探したか教えてください。
(SIT指導教員の紹介等) | SIT指導教員の紹介 | | | |

留学中の学籍について

- | | | |
|--|---|----------------------------------|
| ・ 休学の有無 | <input checked="" type="checkbox"/> 休学をした | <input type="checkbox"/> 休学しなかった |
| ・ 休学せずに渡航した方は、休学せずに渡航できた理由を記載ください。
(留学が必須の学科だった、必修科目が渡航時期になく単位も十分に取得済みであり、かつ指導教員の許可も得られ、就活前に帰国することができたため、等) | | |

留学先での学習・研究状況

- 留学先での学習・研究状況につき、概要を記載してください。

▽授業関連

研究留学のため、単位取得を目的として授業を受講することはなかったが、留学先指導教員の仲介で材料工学関連の院生向け授業を聴講する機会が得られた。

▽研究関連

指導教員の研究室の研究グループの一つに参加し、主に実験計画、実施、考察、また、3Dモデルの作製などの作業を担当した。週一回研究室全体のミーティングがあり、有意義なディスカッションをする機会が多くあった。

- 授業を履修した場合、具体的な科目の情報教えてください。
(たくさん履修した場合は適宜追加して記載してください。また科目概要など、欄に収まらない場合は、適宜行の幅を大きくして記載してください。)

科目名①	単位数 (現地単位数)
科目概要	
科目名②	単位数 (現地単位数)
科目概要	
科目名③	単位数 (現地単位数)
科目概要	
科目名④	単位数 (現地単位数)
科目概要	
科目名⑤	単位数 (現地単位数)
科目概要	
科目名⑥	単位数 (現地単位数)
科目概要	

留学先での学習・研究以外の交流活動

- 交友関係、部活、サークル、日常生活などで特筆して後輩に伝えたいことを記載してください。
- 留学後半に秋学期の開始に伴いサークル活動が活発化したため、いくつかのサークルに参加させていただきました。ビックルボールというアメリカならではのスポーツや、趣味のバドミントン、スマブラのゲームサークルなど多様な活動に顔を出した。日常生活では、院生室の友人と様々な国籍のレストラン巡りや遠征して自然公園でカヤックに出かけたりしていました。また、シェアハウスに住んでいたことでシェアメイトと日常的に交流する機会が多くありました。キッチンに集まって料理会したり、ホストンまで出かけて様々なイベントに参加したりなど、とても楽しい時間を共有しました。

自由記述欄

- 留学で感じたこと等、自由に記載してください。
(当初の留学計画を達成していたか、新たな発見があったか、どのような苦労があったか、留学前に準備しておけばよかったと振り返って感じることはあるか、後輩へのアドバイス、等なんでも結構です。)
- 留学前から英語によるコミュニケーションには一抹の不安がありましたが、実際、留学当初は長くアメリカに居住したノンネイティブのシェアメイトやネイティブスピーカーの英語を聞き取るのが難しかったです。幸運にも、院生室には似た境遇を持つアメリカに来たばかりの留学生や、様々なアクセントを持つ熟練留学生がおり、その方たちと多く交流することで挫折することなく徐々に英語能力を向上できました。留学後半にはネイティブスピーカーや、流暢なノンネイティブともある程度対等に会話できるようになり、親しい友人を多く作ることができました。ただし、いつまでも自分のレベルで聞き取れる人とはばかり喋っていても劇的な能力向上が期待できるわけではないです。多少恥や迷惑をかけることを覚悟して、少しハードルの高い人にい話しかけたり、いろいろな人と会話して地道に経験値を積むことも重要でした。また、自分の対応能力を相手の喋る速度の縦方向だけでなく、多様なアクセントへの受容性という横方向にも広げることが、実用的な英語力を身に着ける上では大事かと思えます。

留学手続き時に苦労した点

- 協定校への出願時に苦労した点や、書類の数が多かったですが、無理な量ではなかったです。後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)
- ビザ申請など、渡航準備時に苦労した点や後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)
(渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)
アメリカビザ申請には膨大な書類と、複雑な申請プロセスがありました。アメリカ大使館の公式サイトをよく確認して、自分がこの書類を提出する必要があるか迷ったときは、念のためできるだけ準備するべきかと思います。ビザ面接前に大使館に質問を送る手段はありますが、返事が返ってくることはありません。また、申請プロセスに関しては、公式サイトだけでなく個人ブログでの解説も大変助けになりました。
- その他、準備にあたり、後輩にアドバイスがあれば自由に記載してください。

滞在先の宿泊施設などの情報 (渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)

- 宿泊先のタイプを教えてください。 シェアハウス
(協定校の寮、一般のアパート、ホームステイ等)
- 上記宿泊先はどうやって手配しましたか？(出願時に協定校に依頼することができた、協定校から紹介してもらった、自分で探した、等) 2週間Airbnbに宿泊し、現地で内見しつつ自分で探した。
- 現地空港到着後、どうやって上記宿泊先に向かいましたか？ 臨時宿泊先のAirbnbへは空港からの送迎バンで向かった。1時間半程度。
- 上記宿泊先から日々協定校へはどうやって通学していましたか？交通手段や所要時間を教えてください。 徒歩15分
- 上記宿泊先の様子を教えてください。広さ、住み心地等。 各々の個人ルームあり、キッチン、リビング、バスルーム、トイレ、ランドリールームは共有。シェアメイトと交流する機会が多く、とても楽しく生活できた。

留学中の費用や奨学金等（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

概算で結構ですので、参考までに記入してください。

初期費用

内訳	金額(円換算概算)	概要
協定校へ支払った費用 (授業料、初期登録費用等あれば)	¥0	
往復航空券代(往復)	¥510,000	行き¥360,000、帰り¥150,000
海外旅行保険・危機管理費用 (全期間分)	¥104,280	
その他費用(ビザ申請、パスポート取得費等、英語試験受験料等)	¥60,750	J1ビザ申請費\$220、SEVIS費\$185
計	¥675,030	

1ヶ月あたり費用

内訳	月額金額	概要
宿泊費/月	¥200,000	広い部屋を選択したため現地の平均(\$800)よりも高い値段(\$1200)でした。
食費/月	¥150,000	
その他/月	¥100,000	
計	¥450,000	

奨学金情報

奨学金名	月額金額	概要
芝浦工業大学海外留学奨学金	¥100,000	
計	¥100,000	

写真共有のお願い（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

留学中の様子が分かる写真を4枚ほど共有ください。またそれぞれの写真に説明分を加えて下さい。
写真はそのまま掲載しますので、掲載してもよい写真を貼り付けてください。

大学のシンボルとなる建物の写真等をお願いします



説明文

キャンパス内で主に滞在していた建物であり、様々な実験室や院生室があります。18世紀から使われているもっとも古い建物の一つでもあり、大変長い歴史を持っています。

宿泊先の様子が分かる写真等をお願いします



説明文

シェアハウスのキッチンおよびダイニングテーブルです。ここでよくシェアメイトと雑談したり、料理会したりしていました。毎日帰る場所なので、もっとも思い出深い場所です。

その他、任意の写真



説明文

ボストンには、Boston Tea Party Museumという、アメリカ独立戦争勃発当時の雰囲気体験できる施設があります。歴史好きにはおすすめです。ただ、劇での英語はとても速いイギリス英語で、聞き取りが難しいです。

その他、任意の写真



説明文

ダウンタウンのスタジアムではアイスホッケーゲームを観戦できます。アメリカならではのスポーツで、選手同士の衝突も多く、とても激しく、見ごたえのある試合でした。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。